

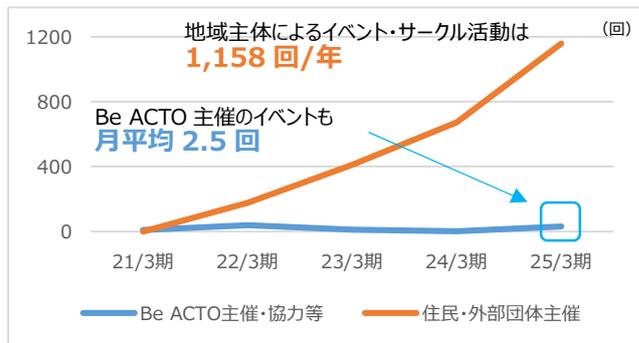
2024 年度 活動報告

一般社団法人 ACTO 日吉

1. 活動状況

1) - 1 2024 年度総括

2022 年度以降、事務局中心で活動を推進する段階からフェーズが変わり地域主体の活動促進を大きな目標におき、会員の方々や地域の方の活動を支援する段階へと移っている。会員や地域主体のイベント・サークル活動・習い事・趣味の集まりなどは年間 1,100 回以上も行われた。



また、

① 情報発信

- ・対外的発信（プレスリリース 3 回実施）、会員向け情報発信強化

② 地方創生（地方と都市部を繋げた新たな体験価値の創出）

- ・2024.10：長野県上伊那郡箕輪町：箕輪商工フェア
- ・2024.11：山形県米沢市：ミニ上杉まつり in 日吉

③ 農水省の補助事業を活用した実証事業への参画

④ 広場の定期利活用（月 1 回マルシェ・キッチンカー出店）

にも取り組み、企業や地方自治体との連携活動にも活動の幅を広げることができた。

1) - 2 会員・役員の状況(2025 年 3 月末日時点)

会 員	合計 (867)
正 会 員	2 団体
一 般 会 員	プラウドシティ日吉居住者会員 713 世帯、 オウカス日吉（事業者、5 人）、個人会員(105 人)、コアパートナー会員(4 テナント)、SOCOLA 日吉テナント会員 (12 テナント)、団体会員 A(4 社)、B(20 社)、賛助会員（1 社）
法 人 役 員	合計 4 名 理事 3 名(内、1 名代表理事)、監事 1 名

1) - 3 社員総会・理事会の実施

開催日	会名	議案
2024 年 5 月 18 日 (土)	第 23 回理事会	<決議事項> 第 1 号議案 2023 年度活動報告及び報告書面（横浜市報告用） 第 2 号議案 2023 年度決算報告 第 3 号議案 BeACTO 日吉退会者「A 氏」の件 第 4 号議案「農林水産省スマートシティ型農産物共同配送実証プロジェクト」への参画の件 第 5 号議案 イベント等の協力及び、告知協力について <報告事項> ・6 月末に広場を活用したイベント
2024 年 5 月 18 日 (土)	第 5 回社員総会	第 1 号議案 2022 年度決算承認の件 第 2 号議案理事の任期満了に伴う改選に関する件
2024 年 6 月 22 日 (土)	第 24 回理事会	<決議事項> 第 1 号議案 代表理事の選任（互選）

		<p>第 2 号議案 事務局長の承認</p> <p>第 3 号議案 横浜市「地域緑のまちづくり事業」への応募の件</p> <p><報告事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・広場活用イベント予定 ・10/27（日） 箕輪商工フェア（マルシェ・フリーマーケット） ・（仮称）BeACTO 日吉アンバサダー制度検討 ・農林水産省実証実験参加申請協議会 設立総会開催報告
2024 年 9 月 29 日（土）	第 25 回理事会	<p><決議事項></p> <p>第 1 号議案 一般社団法人 ACTO 日吉エリアマネジメントプラン修正業務受託の件</p> <p>第 2 号議案 農水省社会実験実施に伴う業務受託の件</p> <p><報告事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 農水省社会実験応募採択通知と今後の予定 2 衣類・雑貨リサイクル『PASSTO（パスト）』導入 3 今年度活動経過・予定報告 4 まちのワークスペース等の利用に関するご意見 5 まちのスタジオ火災報知器異常による警報機作動
2025 年 2 月 23 日（土）	第 26 回理事会	<p><決議事項></p> <p>第 1 号議案 まちのスタジオ区画 A（小区画）の賃貸借契約解除の件（賃借対象から除外）</p> <p>第 2 号議案 2024 年度収支見込み報告及び残金の使途に関する承認の件</p> <p>第 3 号議案 正会員：野村不動産株式会社と当法人間での会費支払いに関する覚書締結の件</p> <p><審議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 2025 年度活動計画及び予算案についての事前説明ならびに意見交換 <p><報告事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 横浜市への報告事項とそのスケジュールについて 2 一般社団法人 ACTO 日吉理事会・総会等スケジュールについて 3 一般社団法人 ACTO 日吉 PR 及び収益獲得の取り組み 4 一般社団法人 ACTO 日吉と、箕輪町きちじつ GREEN 間での協定締結について（事前説明） 5 2024 年度活動経過・予定報告
2025 年 5 月 11 日（日）	第 27 回理事会	<p><決議事項></p> <p>第 1 号議案 一般社団法人 ACTO 日吉 2025 年度社員総会議題承認の件 ・2024 年度決算</p> <p>第 2 号議案 「地域緑のまちづくり事業」に関する推進団体間での「確認書」締結の件</p> <p><報告事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 横浜市への 2024 年度活動報告案 2 今後のスケジュールについて

2. 2024 年度の取り組み

活動計画に記載した下記の事業項目に沿って取り組み報告を行う（一部重複する内容あり）

- (1) エリアマネジメントの推進に資する人材育成に関する事業
- (2) 魅力あるコミュニティづくりに関する事業
- (3) エリアマネジメントの情報発信に関する事業
- (4) 「港北箕輪町二丁目地区 地区計画」に定められた広場の活用に関する事業
- (5) エリアマネジメントで活用する地域貢献施設及び連携する施設の運営に関する事業
- (6) その他、当法人の目的を達成するために必要な事業
- (7) その他、前各号に掲げるものに附随する又は関連する一切の事業

(1) エリアマネジメントの推進に資する人材育成に関する事業

① プラウドシティ日吉居住者自治部会

- ・日吉地区連合町内会定例会 4月以降、10回/年
- ・広報誌各種配布活動 4月以降、12回/年
- ・地域防災拠点運営委員会定例会 5月以降、4回/年
- ・自治部会役員会開催 5月以降、2回/年
- ・自治部会ページ運用 Be ACTO 日吉 WEB サイト内の『住民自治部会』ページで情報配信
- ・民生委員児童委員定例会 毎月1回（第3火曜日）
- ・箕輪町町会との意見交換 2回

② コアパートナー部会

コアパートナーとは、以下4テナントを指し、一般社団法人 ACTO 日吉エリアマネジメントプランに賛同し、年1回以上法人と協力した活動を実施する団体のことを言う。

店舗名・施設名	事業者名
coco ひよし	認定NPO法人びーのびーの
ミンナノ吉日 2024年6月から	株式会社大凧
ツナガルカフェ&バー「ハレとケ」	株式会社ローカルフード
メガロス日吉	野村不動産ライフ&スポーツ株式会社

(オブザーバー)

- ・サービス付き高齢者住宅オウカス日吉 野村不動産ウエルネス株式会社

情報共有 事業機会創出

を目的に、毎月第4火曜日に各団体の活動報告や、情報共有・意見交換を実施した。

③ コミュニティミーティング（コミュニティミーティング）の実施

2025年2月より会員・住民等が自由に意見交換できる朝会（コーヒーミーティング）の取り組みを開始した。ミーティング出たアイデアをイベントとして実現化すべく継続してミーティングが行われている。



(2) 魅力あるコミュニティづくりに関する事業

■ 活動トピックス

情報発信	地方創生	ミニ上杉まつり in 山形県米沢市連携	【プレスリリース配信】
<p>・コーエーテックモゲームス（本社：横浜市）との協働にもつながり、ゲーム『信長の野望 出陣』との連携実現。2025 年の GW のお祭りでコーエーテックモゲームスは米沢市にも協力 ⇒地方自治体と民間企業との橋渡し役を担い、良好な関係構築につなげた</p> <p>・長野県と港北区箕輪町商工会の地域連携イベント「箕輪商工フェア」 2 回目開催</p>			

情報発信	総合学習授業への協力（ANA・事業企画部）	【プレスリリース配信】
<p>・「空飛ぶ車」授業やソコラ日吉店舗連携での総合学習授業の支援実施 ⇒箕輪小との継続的な活動に繋がる。また「空飛ぶ車」事業を子ども達及び世の中へ発信する機会となった（12/16 日刊工業新聞に記事掲載）</p>		

情報発信	実証事業	農林水産省補助事業を活用した実証実験への参画	【プレスリリース配信】
<p>・EC サイト活用による共同配送の実証実験（総事業費約 1,000 万円） フィールドとしてプライドシティ日吉が選ばれたことは今後の取組み拡大にもつながる ⇒コアパートナーの協力を得られたため実施できた Be ACTO 日吉ならではの取組み</p>			

情報発信	居住者向けの広報誌配布用封筒の作成と Be ACTO 告知掲載・広告掲出	
<p>・港北区許可の元、区及びスポーツチームのマスコットキャラクターを使用し、信頼性、関心度を向上 ・表面を Be ACTO 日吉の告知、裏面を広告枠として財源化 ⇒Be ACTO 日吉からの配布物の信頼性向上および財源獲得につながった</p>		

広場利活用	広場の定期利活用（マルシェ、キッチンカー出店）
<p>・6 月より毎月第二土曜日に定期開催。10 月からは Be ACTO 日吉協力で、定期的なキッチンカー出店実施 ⇒広場での定期的な賑わい創出につながった</p>	

■ その他 2024 年度 Be ACTO 日吉 主催・共催等活動

月	日	活動実績（◎組織、●主催、○共催、協力等） ★広場使用(占用)	テーマ、目的等
4月	19～21	○港北オープンガーデン	緑を中心としたコミュニティ形成
5月	6	○キッズスマイル箕輪！（地域住民企画）	地域連携
	10～12	○港北オープンガーデン	緑を中心としたコミュニティ形成
	17	◎Be ACTO 日吉定時社員総会、定例理事会	人材育成、組織運営
	19	●団地管理理事会交流会	人材育成、組織運営
6月	5	○農水省社会実験総会	新規事業実証実験
	16	○きちじつマルシェ（グリーンショップ：ミナノ吉日店舗前）	広場活用、にぎわい創出
	22	◎Be ACTO 日吉 定例理事会	人材育成、組織運営
7月		○横浜市「地域緑のまちづくり事業」応募	緑を中心としたコミュニティ形成
	13	●レジⅠ理事交流会	人材育成、組織運営
	13	○きちじつマルシェ	広場活用、にぎわい創出
	19	●箕輪小学校教員向け Be ACTO 説明会 ⇒総合学習の時間への協力	地域連携
	21	○★日吉っ子全員集合！SOCOLA の夏祭り 2024	グループ間連携
8月	3	●レジⅢ理事交流会	人材育成、組織運営
	10	○きちじつマルシェ	広場活用、にぎわい創出
	21	○きちじつマルシェ	広場活用、にぎわい創出
9月	1	○ニコニコみのわサマーフェスティバル（コアパートナー会員企画）	地域連携
	16	○★「食とみらいフェス」	広場活用、にぎわい創出
	23	●★陽吉祭	広場活用、にぎわい創出
	29	◎Be ACTO 日吉 定例理事会	人材育成、組織運営

10月	12	○★きちじつマルシェ + キッチンカー出店	広場活用、にぎわい創出
	27	○★第二回箕輪商工フェア (箕輪町町内会・箕輪商工会・箕輪小おやじの会企画)	地域連携、にぎわい創出
11月	2	○農水省マルシェ (農水省社会実験事業開始)	新規サービスへの取組み
	9	○★きちじつマルシェ + キッチンカー出店	広場活用、にぎわい創出
	10	○古着回収「PASSTO」導入	新規サービスへの取組み
	11/23~ 1/26	●冬のイルミネーション・ライトアップ	広場活用、にぎわい創出
	23,24	○★ミニ上杉まつり in 日吉	広場活用、にぎわい創出
12月	14	○★きちじつマルシェ + キッチンカー出店	広場活用、にぎわい創出
	21	●横浜ビー・コルセアーズ観戦イベント	地域連携
	24	●大人も子供もお楽しみ会 (クリスマスイベント)	認知拡大、会員交流
25'1月	5	●書き初めイベント	会員交流
	11	○★きちじつマルシェ + キッチンカー出店	広場活用、にぎわい創出
	18	○農水省マルシェ	新規サービスへの取組み
	26	●幼児食試食会	企業連携、会員交流
2月	2	●豆まきイベント	会員交流
	2	●コーヒーミーティング (コミュニティミーティング)	人材育成、会員交流
	8	○★きちじつマルシェ + キッチンカー出店	広場活用、にぎわい創出
	16	●つるしびなワークショップ	会員交流
	23	◎Be ACTO 日吉 定例理事会	人材育成、組織運営
3月	8	○綱島 SST こども防災フェア (港北区・綱島 SST 合同) 会場: アピタテラス横浜綱島	地域連携
	8	○★きちじつマルシェ + キッチンカー出店	広場活用、にぎわい創出
	16	●コーヒーミーティング (コミュニティミーティング)	人材育成、会員交流
	23	●こどもの成長記録会	会員交流
	29	○●★「食とみらいフェス」	広場活用、にぎわい創出
	30	●★きちじつマルシェ + キッチンカー出店	広場活用、にぎわい創出

(3) エリアマネジメントの情報発信に関する事業

これまでの

- WEB サイト
- DM メール

に加え、2024 年度から SNS(Instagram)の運用と、紙媒体での「Be ACTO 通信」の発行を開始した。



(4) 「港北箕輪町二丁目地区 地区計画」に定められた広場の活用に関する事業

広場を活用し行ったイベント等は下記の通り。定期的に開催されるイベントも加わったことで、広場でにぎわい創出される機会が増加した。

■ 広場活用イベント及び実施時の想定来場者数

月	日	イベント名	想定来場者数	備考
6	16	きちじつマルシェ (グリーンショップ: ミナノ吉日店舗前)	約 300 名	
7	13	きちじつマルシェ	約 300 名	
7	21	日吉っ子全員集合! SOCOLA の夏祭り 2024	約 500 名	
8	10	きちじつマルシェ	約 300 名	
8	21	きちじつマルシェ	約 300 名	
9	16	食とみらいフェス	約 200 名	
9	23	陽吉祭	約 500 名	
10	12	きちじつマルシェ + キッチンカー出店	約 400 名	
10	27	第二回箕輪商工フェア	約 1,500 名	

11	9	きちじつマルシェ + キッチンカー出店	約 310 名	
11	23	ミニ上杉まつり in 日吉	約 1,000 名	
11/23~1/26		冬のイルミネーション・ライトアップ	—	
12	14	きちじつマルシェ + キッチンカー出店	約 240 名	
1	11	きちじつマルシェ + キッチンカー出店	約 340 名	
2	8	きちじつマルシェ + キッチンカー出店	約 300 名	
3	29	食とみらいフェス	約 300 名	雨天
3	30	きちじつマルシェ + キッチンカー出店	約 1,000 名	店舗数、キッチンカー増の拡大版

(5) エリアマネジメントで活用する地域貢献施設及び連携する施設の運営に関する事業

施設名	利用状況等
まちのリビング	<ul style="list-style-type: none"> ・平日・日曜共に定期利用での教室開催があり、日常的に利用されている ・来場機会を増やすこと、SDGs の取組推進を目的として、古着・おもちゃ等回収 BOX「PASSTO」を導入。リユース・リサイクルにもつながることから会員からの反応も良い。 ・12 月に会員向け抽選会を実施。普段利用頻度が少ない会員も来場することにつながり、使い方の認知拡大につながった。
まちのワークスペース	<ul style="list-style-type: none"> ・クリエイティブラボ（会議室）を使用し、プログラミング教室などの定期利用も始まった ・また、月契約会員の他、システムを変更したことにより一日利用、短時間利用など利用方法の幅を広げた。
まちのスタジオ	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して団体会員による教室（チャアリーディング、幼児バスケ、ジャズエクササイズ）利用が行われている ・それらの教室利用は対象が子ども向けが多く、平日 15 時以降の利用に集中しており、平日 11～14 時帯の利用促進が課題となる。

(6) その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

■ 視察等

月	会社名・団体	人数
4月	A社（鉄道会社）他	5
4月	野村不動産リレーション推進部	5
5月	こども環境学会	6
7月	J:COM、クオル	8
7月	AWA、プリングアップ	2
7月	港北区役所区政推進課他	5
7月	野村不動産建築系担当者	5
8月	B地区 再開発組合	10
10月	UR 他	15
11月	横浜市立大学	2
12月	UDS	4
1月	C社（鉄道会社）	7

一般社団法人 ACTO 日吉 2024 年度決算

(単位：千円)

事業収支	2024年度		差異 (予算-決算)	差異理由	
	当初予算	決算			
収入		27,333	26,645	688	
①	会費_個人	4,210	4,063	147	
②	会費_団体	907	802	105	
③	施設利用料	12,616	12,803	-187	
④	請負収益	9,100	7,410	1,690	農水省社会実験の期間・内容見直しにより協力金減
⑤	その他	500	1,567	-1,067	上記協力金は請負収益ではなく「雑収益」として整理
支出		26,873	24,755	2,118	
⑥	委託費・人件費	11,685	11,784	-99	
⑦	施設維持費	6,966	6,393	573	
⑧	イベント・PR費	4,000	2,374	1,626	農水省補助事業見直しに伴い、イベント頻度・内容も見直し
⑨	賃料	2,812	2,645	167	
⑩	その他	750	1,292	-542	
⑪	消費税	660	267	393	
営業利益		460	1,890	-1,430	
	法人税等	204	732	-528	
税引き後利益		256	1,158	-902	
繰越残高		38,757	39,660	-903	